

あさひ丸が行く！ (活動報告)

10月15日に区民まつりに
参加しました！

「旭かけはし」と「アイメイトあさひ」にご協力を頂き、旭公会堂に出店をしました。

旭かけはしには、高齢者疑似体験のお手伝いを頂き、アイメイトあさひには、視覚障害者の誘導体験のお手伝いを頂きました。

また、個人のボランティアにもご協力を頂き、チラシの配布、赤い羽根共同募金活動、体験をしていただいた方への景品のお渡しを行って頂きました。

本当にありがとうございました！



11月14日に精神保健福祉ボランティア
講座を開催しました！

湘南精神保健福祉士事務所の長見先生と、先輩ボランティアをお迎えして精神保健福祉ボランティア講座を開催いたしました。先輩ボランティアの方々には、普段の活動についてパワーポイントを使って説明をしていただきました。また、活動に対する想いや、ボランティアを始めたきっかけについてもお話を頂きました。本当にありがとうございました！



職員のつぶやき

二俣川にライトセンターがあるのはご存知ですか？

神奈川県で施設で館内にはジョギングコースや体育館・温水プール等があります。そこで目の不自由な人達が卓球をしたり、プールで泳いだり社交ダンスをしたり活発に活動しています。もしかすると2020年の東京パラリンピックに出場する選手がこの旭区から出るかもしれませんね。



ボランティア保険説明会 開催のお知らせ

安心安全にボランティア活動を行うために、大切な保険について、保険会社の方から説明してもらいます。

日時：平成30年2月23日(金)
10時～11時30分
場所：旭区福祉保健活動拠点
ばれっと旭(鶴ヶ峰1-6-35)
対象：平成28年度にボランティア
保険に加入している団体

※本広報紙をご覧の上、参加希望の方は、2月1日～2月7日にお申込みください。(会場の都合で、各団体1名でお願いします。)



あさボラ通信

ガイドボランティア 大募集！！



↑ 手をつなぎ、お話ししながら通学支援をする岩淵さん

ガイドボランティアって・・・？

障害のある方の移動を支援するボランティア活動です。活動を始めるために、特別な資格は必要ありません。要件は、次の3点です。

- ①18歳以上の方(学生可)
- ②障害に対する理解および熱意がある方
- ③法令等を遵守し、適切な活動・報告ができる方

今回は、小学生の通学支援をしているガイドボランティア4名からお話を聞きました！ 続きは2面へ！



もっと知りたかったら・・・？

そんな時は、旭区移動情報センターへお問合せください。

☎045-392-1124

(月曜日～金曜日 ☘ 9時～17時)

横浜市旭区社会福祉協議会 旭区ボランティアセンター

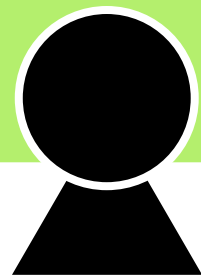
開館時間：月曜日～土曜日 9時～21時
日曜日・祝日 9時～17時

〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰1-6-35
電話：045-392-1123 FAX：045-392-0222
Eメール：asavora@ceres.ocn.ne.jp

-目次-

- 2面：個人ボランティア紹介
- 3面：活動先施設紹介・ボランティア団体紹介
- 4面：あさひ丸が行く！・職員のつぶやき
- 折込：ボランティア募集依頼一覧(平成29年11月現在)





ボランティア インタビュー

ガイドボランティア
岩瀬さん
吉澤さん・吉井さん
・井上さん
の場合

★**岩瀬さん** ～小1と小2のお子さんの通学支援で、平成29年5月から週3回活動中～

Q 始めたきっかけは？

A 手が空いていたからです。
自宅にこもっているばかりでは体力も低下してしまうため、体を鍛える目的で始めました。

Q 実際に活動してみているいかがでしょうか？

A 二人とともとてもかわいいです。おしゃべりしながら楽しく歩いています。最近は学校での話をしてくれたり、花が咲いていることを教えてくれたり、色々な話をしてくれます。疲れると休憩する時があるのですが、近所の方が声をかけてくれることもあります。

Q 障害のある子の活動で難しさを感じることはありますか？

A 1年半ほど前から、旭区地域生活支援拠点ほっとぽっと(※)でボランティア活動をしていることもあり、難しさを感じたことはありません。
どんな人にも得意不得意があるように、障害を個性として捉えています。

(※)旭区地域生活支援拠点ほっとぽっと：
精神障害の人が地域で安心して暮らすための相談を受けたり情報提供等を行っている施設。

★**吉澤さん・吉井さん・井上さん** (ご近所さん同士で一緒に活動)

～小1のお子さんの通学支援で、平成28年12月からそれぞれ週1回ずつ活動中～

Q 始めたきっかけは？

A1 自分の親の介護の時に、地域の方にとっても助けていただきました。
そのおかげで私は仕事に専念することができました。リタイヤした今、地域は異なれど何か恩返しをしたいと思い始めました。できないところはできる人が助ける。お互い様の精神ですね。

A2 向かいの家に障害のあるお子さんがいることは何となく知ってはいましたが、どんな障害かは知りませんでした。
たまたま民生委員の会長から打診され、活動を受けたら、向かいのお子さんとびっくりしました。

Q 始めて半年ほど経ちますがいかがですか？

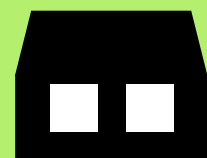
A 正直最初は、“学校と一緒に行けばいい”くらいの気持ちでした。
しかし最近は、お子さんと楽しく会話ができるようになり、活動日が楽しみで仕方ありません。
色々な事を教えてもらい、この年になっても初めて知ることがたくさんあります。この間は、タンポポの花びらの枚数が200枚だと聞いたので試しに数えてみたりしましたよ。



Q これからガイドボランティアをしてみようと思っている方に一言！

A 障害のある方の支援は難しく思われがちですが、「知らないこと」はどんなことだって怖いし、難しさを感じます。
まずは、関わって知ることが大切だと思います。

← 左から、吉澤さん・井上さん・吉井さん



地域活動支援センター（障害者地域作業所型）

ミコミコカンパニー

施設紹介



どのような施設ですか？

一人一人の個性を大切に
一人一人お互いに認め合い 助け合い
お客様がほっとできるお店
お客様に喜ばれる商品づくりに
メンバー・スタッフひとつになって
笑顔とよろこびのある作業所を目指しています。
販売しているマドレーヌが“あさひの逸品”に
選ばれました。



所在地：
〒241-0011 旭区川島町 1577-5



↑ 喫茶の様子。
ほのぼのした時間が流れています。



募集中のボランティアは？

- ・バザー(毎月開催)のお手伝い
- ・区役所、ケアプラザ等でのイベント(土日)のお手伝い
- ・イベントチラシのポスティング
- ・お菓子作りやランチの調理補助
- ・販売補助
- ・日々のレクリエーションのお手伝い
- ・チラシやメニューの写真を素敵に撮ってくれる方



アイメイトあさひ

団体紹介



どのような活動ですか？

主に旭区在住の視覚障害者の外出を支援しています。
また、旭区内小中学校の福祉教育で講師となり、視覚障害者支援に対する理解を子ども達にも深めてもらうようにしています。
年間に200回以上の誘導支援を行っています。



活動者は何人ぐらいですか？

平成29年4月現在で、
サービス利用者 46名
ボランティア 15名 です。



皆さんにお伝えしたいことは？

「お手伝いしましょうか」この一言、視覚に障がいのある方には、きっと安心していただけると思います。白杖を持ち、困っている方を見かけたら、勇気をもって声をかけて下さい。
ご一緒に誘導ボランティアを始めませんか？

← 区民まつりの誘導体験コーナーで啓発しました。